

## 研究用試薬

## 体外受精・胚培養用培養液 HFF99

## 【本品の特徴】

- ・ヒト卵胞液の成分に近似した組成を有し、生理的濃度のアミノ酸を含有する培養液で、高い受精率、良好な胚発生が得られています<sup>1)</sup>。
- ・国内生産で、長期安定型（1年間）の培養液です。
- ・細胞毒であるアンモニアを発生しにくい組成です。

## 【使用目的】

卵子前培養、精子洗浄、精子スィムアップ、媒精、胚培養（1細胞期～8細胞期頃まで）、胚移植に使用します。

## 【組成】

Sodium Chloride, Potassium Chloride, Magnesium Sulfate, Calcium Chloride, Potassium Dihydrogen Phosphate, Glucose, Sodium Pyruvate, Sodium Lactate, Sodium Bicarbonate, L-Alanine, L-Asparagine, L-Aspartic Acid, L-Glutamic Acid, Glycine, L-Proline, L-Serine, L-Arginine, L-Cystine, L-Histidine, L-Isoleucine, L-Leucine, L-Lysine, L-Methionine, L-Phenylalanine, L-Threonine, L-Tryptophan, L-Tyrosine, L-Valine, Taurine, Gentamicin Sulfate, Phenol Red

## 【規格】

以下の規格に適合します。

項目	規格
性状	淡黄桃色～淡桃色の澄明な液
pH（平衡化後）	7.3～7.5（37℃、6% CO <sub>2</sub> ）
浸透圧	275～295 mOsm/kg
無菌試験	微生物の増殖を認めない
エンドトキシン試験	0.01 EU/mL 未満
マウス胚培養試験	胚盤胞到達率 80% 以上 （1細胞期胚、4日間培養後）

## 【使用方法】

- ・本品には蛋白源が含まれておりませんので、ご使用の際は必要に応じてヒト血清アルブミン（HSA）等を添加してください。HSAの場合、0.5%（5 mg/mL）程度の濃度になるよう調製してください。
- ・5～6% CO<sub>2</sub>に設定した炭酸ガスインキュベーター内で、十分に平衡化した後ご使用ください。

## 【使用上の注意】

- ・無菌操作によりご使用ください。
- ・長時間大気に触れると pH が上昇し徐々に変性する可能性があります。開封後は速やかにご使用ください。
- ・大気中で長時間配偶子・胚を操作する際は、弊社の HEPES-HFF99 のご使用を推奨します。
- ・容器が破損しているもの、開封シールが剥がれたものは使用しないでください。
- ・本品は淡黄桃色～淡桃色の澄明な液です。濁りなどの異常を認めた場合は使用しないでください。
- ・使用期限を過ぎたものは使用しないでください。
- ・本品は医薬品医療機器等法に定めるところの「医薬品」「医療機器」「体外診断用医薬品」ではありません。また、ヒト、動物の診断あるいは治療に用いるものではありません。

## 【保存方法及び使用期限】

保存方法：2～8℃（冷蔵）・遮光

使用期限：容器及び外箱に記載

## 【包装単位】

30mL×6、100mL×3

## 【参考文献】

- 1) 平井香里, 宇津宮隆史, 荒木康久 : 新しく開発された培養液 HFF99 のヒト体外受精への臨床応用.  
日本不妊学会雑誌 48: 17-22 (2003)

## 【問い合わせ先】

扶桑薬品工業株式会社 機器診断薬部  
〒536-8523 大阪市城東区森之宮二丁目3番11号  
E-mail : higrow@fuso-pharm.co.jp  
Tel : 06-6969-1131（平日 9:00～17:30）  
Fax : 06-6962-0173

製造販売元



扶桑薬品工業株式会社

大阪市城東区森之宮二丁目3番11号